

備前市事務事業評価表

事務事業名	婦人協議会支援事業		コード	担当課係	生涯学習課生涯学習係
			03-02-03-06	担当者	波多野 靖成
事業実施期間	平成17年度～		電話	0869-64-1841	
総合計画 事業（政策）体系	大項目	地域文化と人が輝くまちづくり			
	中項目	生きがいのあるまちづくり			
	小項目	成人教育			
	施策	各種学級・講座の充実			

事業について	
目的	備前市の婦人協議会に補助金を交付し、その活動を支援することにより、明るく住み良い地域社会の実現や福祉の増進を目指す。
対象 (誰のために)	婦人協議会（H17・日生地区）
内容	補助金の交付と各種研修案内及び講座などへの参加の促進。

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
婦人協議会会員数	400 人		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	320	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	222	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	542	市債		合計	0	市債	

必要人員	0.03	人
------	------	---

結果指標①	結果指標名	婦人協議会会員数	
	結果指標量	400	
	単位	人	
	対前年比	—	

結果指標②	事業費	542,000	円
	単位当たりコスト①	1,355	円
	結果指標名	婦人協議会会員数	
	結果指標量	400	

事業の成果	17年度		
成果指標名	婦人協議会会員数	式又は説明	補助対象となる婦人協議会会員数
成果指標量	400		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	700	到達目標年度	平成19年度

事務事業の評価		(平成17年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用して <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	日生町婦人協議会と備前エプロンの会（県には「備前市婦人協議会」として加盟）が一組織発足に向けて協賛中である。早急に市を代表する婦人組織「備前市婦人協議会」として合併を促進援助する。また吉永地域の婦人ボランティアグループと、旧備前市内の各地域に存在する「婦人会」にもその活動をPRする。	評価区分 <A~E> <b>C</b>
------	--	---------------------------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する（行政資源を集中的に投入する） <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度	結果指標量① 600	結果指標量②
目標値	成果指標量 600	

改善事項	改善内容			改善時期	改善により期待される効果
評価の視点	それぞれの活動グループを統一、市を代表する組織の設立			18年度	婦人協議会会員数の増加、市内へのPR
効率性					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。